

毛越寺本堂

毛越寺の本堂は、1989年に建てられたもので、12世紀の日本の仏教建築の技術を用いています。本堂は、毛越寺の主な祈りの場です。

本堂には、薬と癒しの仏、薬師如来の像を祀っています。薬師如来像は平安時代（794～1185年）の作で、両側には2体の菩薩が立っています。さらに、本尊である仏を守る四天王も安置されています。

本堂の内部は通常一般に公開されていませんが、毎年10月には、本堂に入って薬師如来近くで祈りを捧げることができます。